

企画総務グループ打合せ（2019年度 第4回）議事録（案）

日 時：2020年1月31日（金） 15:00～17:00

場 所：JGS会館 3階中会議室

出席者：杉山，福原，海野，清水，榎本，波多野，斎藤，佐藤（商議員），三上（会員SGリーダー），青木（事務局），大森（オブザーバー）

欠席者：渡邊，加藤

1. 前回議事録の確認

・2019年度第3回企画総務グループ幹事会議事録（11/29）

【別紙－1】

・2019年度第3回運営委員会議事録（12/13）

【別紙－2】

→内容を~~確認~~し、承認された。併せて議事録に記載されている次年度開催予定の国際講演会、軟弱地盤対策関連講演会の進捗状況が報告された。

2. 最近のスケジュール

・2019年度第4回運営委員会：2020年2月20日（木）9:30-12:00

・2019年度第2回商議員会：2020年2月〇日 書面会議（2019年度事業報告・2020年度事業計画・予算・名簿案 他）

→2/24にE-投票システムで配信を行う予定を運営委員会に提案する。

2019年度第3回商議員会：2020年4月〇日 書面会議（2019年度決算報告）

→4/14にE-投票システムで配信を行う予定を運営委員会に提案する。

・令和2年度関東支部通常総会：2020年4月24日（金）

特別講演会：講師 荒川政彦氏（神戸大学 大学院理学研究科地球惑星科学専攻 教授）
「はやぶさ2による小惑星リュウグウの探査と宇宙衝突実験」

・第17回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2020：2020年11月27日（金）予定

→日程を確認した。

3. 支部長特命事項対応他，運営管理上の報告・協議

(1) 令和元年度名誉会員推挙候補者の推薦依頼（提出済）

【別紙－3】

→内容を報告した。

(2) 功労章受章候補者の推薦依頼（提出済）

【別紙－4】

→内容を報告した。

(3) 令和2年度支部「事業計画案（まえばん，本文）・正味財産増減予算案」ご提出についてのお願い

【別紙－5】

→本部へ提出する事業計画案の内容を確認し，承認された。
（正味財産増減予算案は，下記の予算案をまとめたもの）

(4) 令和2年度予算案

【別紙－6】

→各グループからの予算案，今年度の実績を積み上げて作成した予算案の内容を確認した。今年度は全国大会の収益があり，当初からプラス予算であったが次年度はマイナスとなる。安田支部長に確認いただいた後に最終案を本部に提出する。

(5) 令和2年度名簿案

【別紙－7】

→内容を確認した。所属する協会から商議員となっている方が会員であるか再度確認し，非会員の場合は運営委員会で対応を協議する予定とする。

(6) 支部長公募の件

→現況で1件の応募があることを報告した。

(7) 商議員・参与の選出依頼

【別紙－8】

→依頼文の内容を確認し，承諾書の提出期限を追記するものとした。修正した内容で安田支部長に確認いただいた後に該当者への依頼を行う。

- (8) 共催・協賛・後援等の取り決めについて 【別紙－ 9】
 → 会員企業から問い合わせがあったが関東支部では取り決めが明文化されていなかった。参考資料として関西支部の内規の内容を確認し、関東支部に適用した場合に不都合となる項目・内容等は特に無く、運営委員会で制定について議題として挙げる。
- (9) 若手技術者の意見交流セミナーについて 【別紙－10】
 → 次年度の開催を以下のとおり進めていく。
 ・ 日程は 5/14～15 を第一候補とする
 ・ 参加人数は 20 名程度とスタッフの予定で会場となるマホロバマインズ三浦会議室の予約を行う
 ・ 実行委員には会員 SG（人選中）及び企画総務 G（会議後に榎本さんに決定）から幹事として参加する
 ・ これまで参加された所属先には上長等に開催案内と参加依頼を行う
 ・ 発表を伴わない場合には自己負担での参加となる官の所属先もあるので事前に規定等を確認した上で参加依頼を行う
 ・ 支部 HP に今年度撮影の動画をアップして PR するものとし、次年度も同様に撮影を行う予定とする
 ・ 参加応募期間は、宿泊先への部屋数の連絡期限から 4/24(金)とする
 ・ 決定内容で速やかに案内文を作成して広告を開始する
- (10) 2019 年度 関東支部賞技術賞
 ・ 「近接構造物への影響を最小限に抑えたシールドトンネル地中拡幅のための下水道工事では国内最大規模の凍結工事－隅田川幹線その 3 工事－」
 東京都水道局 第一基幹施設再構築事務所
 東急建設株式会社
 → 1/10 に開催された内容説明会で決定したことを報告した。
- (11) ニュースレター45 号
 → 巻頭言を杉山幹事長が執筆し、4 月に発行予定である。
- (12) メール審議：
 ・ 5/19（後援依頼）一般社団法人 STTG 工法協会「止水技術フォーラム」
 → 内容を報告した。
- (13) 2019 年度予算執行状況について（12 月末現在） 【別紙－11】
 → 状況を報告した。全国大会の収益は予算より多くなる予定であり、全体として年度末決算でプラス収支でとなる見込みである。

4. 開催結果、進捗状況の報告

- (1) 12/24 栃木県グループ現場見学会「宇都宮市 LRT(仮称)鬼怒川橋梁下部工(ニューマチックケーソン)現場見学」19 名【開催済】
- (2) 1/29 共催行事（埼玉県グループ）：令和元年度「技術講演会」
- (3) 2/5 後援行事：「環境防災セミナー2020-台風による土砂災害とスマートシティについて-」
- (4) ~12 月末 会員サービスグループ・企画総務グループ 地盤工学会創立 70 周年記念行事「地盤の魅力を探せ！インスタフォトコンテスト」

→ 内容を報告した。

5. その他

(1) 退会届

・なし

(2) 新入会

・なし

(3) 次回打合せ：2020 年 6 月 日（ ）（昨年度は 6 月 14 日開催）

→ 次回打合せは下記のとおり予定とする。

2020 年 6 月 26 日(金) 15:00～17:00